



会報 白山商工会議所



DX 推進委員会 DXフォーラム「DXの進め方体験談」を開催

(詳細は2ページ)

2025

3

vol.241

部会・委員会・女性会だより……………	2	今こそ!! 健康経営……………	16
青年部だより……………	3	広報委員会の徒然なるままに……………	17
白山市からの要望に対する回答……………	4	会議所の動き……………	18
白山警察署からのお知らせ		LOBO調査……………	19
藤枝商工会議所を知ろう!! (第101回) ……	10	令和7年度日商各種検定試験の施行日 ……	20
高校生向け会社説明会アンケート結果……………	11	セミナー・個別相談情報……………	21
令和7年度雇用保険料率変更のご案内 ……	12	会員紹介コーナー (株)石川製作所 ……	22
支援策紹介……………	14	今月のあさがおさん……………	22

サービス業部会

新年役員会

生成AI活用ワークショップ

令和七年二月十三日(木)、サービス業部会(坂上裕宣部会長)は、白山商工会議所において、新年役員会を開催し、二十七名が参加しました。

役員会では、部会事業の中間報告が行われました。

サービス業部会では、役員会の際に講話の機会を設けていますが、今回は生成AIについての研修会を開催しました。

講師に中小企業診断士で部会員でもある松田康宏氏にお願いし、生成AIの基本から、実践的な使用例までを、説明いただきました。なかでも当会議所のウェブ上にあるセミナーチラシのデータから、紹介動画が生成される様子に参加者は見入っていました。

その後、会場をかつ新に移し、懇親を深めました。



PDFから動画が生成された

青年部だより ◆二月例会

二月二十八日(金)、当会議所青年部(藤田智樹会長)は二月例会を開催し、会員四十名が参加しました。

例会では『委員会活動報告』と題して、三つの委員会の一年間の活動報告が行われ、事業に参加したメンバーにとってはその経験を改めて共有・再確認し、活動に参加できなかったメンバーには各事業の内容や成果をしっかりと情報共有することを目的として開催されました。

一番目のブロック親睦事業委員会は八月に「北陸信越ブロック商工会議所青年部連合会 第十四回親睦事業」の一部であるゴルフコンペを企画・運営し、令和七年度のブロック大会白山大会への機運を高め、参加者間の親睦を深めました。

また次世代を担う子どもたちのための事業として、児童養護施設の子どもたちに向けて小学生にはサマフェスキップブランドでの職業体験を、中学生には飲食業と建設業の職業体験を提供しました。子どもたちの知見や視野を広げるとともに交流を通して、これから社会に出ていく子どもたちの仕事に対する考えや捉え方に触れ、企業としての成長にも繋がる貴重な機会となりました。

二番目の事業承継委員会では五月の例会にてグループワークを取り

DXフォーラムの開催

二月十七日(月)、DX推進委員会では、DXフォーラム「DXの進め方体験談」を開催し、三十五社・四十一名の方が参加しました。

県内でDX認定を取得している会員企業から次の方々をお招きし、自社の事例やDXの進め方をお聞きしました。



自社の取組を発表する大竹委員長

〈発表者〉※発表順

大竹 和彦 様

大竹電機(株) 代表取締役、当委員会委員長

平田 祐輔 様

(株)CCイノベーション 執行役員兼パートナー

赤田 博司 様

正田産業(株) 事業企画部長、DX推進チームリーダー

〈発表内容〉

大竹様

・DX推進フレームワークを作成し、目標を共有した。トップと社員意識の差を埋めることが大切。

・改善案についてはトップダウンではなく、下からの意見を尊重した。若手が意見しやすい空気づくりを心掛けた。

平田様

・あたりまえを疑い、無駄な作業を洗い出すことから始めた。(例、融資契約書への実印押印の廃止など)

・できる限り情報を共有し、「心理的安全性」を大切にしたい。
・変革のコツは「トップダウンでボトムアップの組織づくり」をすること。

赤田様

・DXの「X(変革)」から始めた。現場からの「業務をこう変えた」との意見を受けて、適切な「D(デジタルツール)」を試行錯誤してきた。

・DXが目的ではなく、はあくまで「業務改善」が目的。無料でも試せるツールもあるので失敗してもいいという気持ちも大切。



ディスカッションで司会を務める藤井氏(写真左) 回答する発表者(写真中央から、大竹様、平田様、赤田様)

事例発表後はディスカッション形式で質疑応答を行い、最後には各発表者の今後の展望などをお聞きしました。

女性会だより

二胡の音色で新春を祝う

当所女性会(田中和子会長)は、二月七日(金)、かつ新にて新年会を開催し、二十七名が参加しました。

開宴に先立ち李彩霞氏による二胡の演奏により華を添えていただきました。曲は高音から低音までの幅広い音域により広がる二胡の世界を表し、またパリの街並みが思い浮かぶような雰囲気になった曲の演奏もあり、二胡の音色を堪能しました。

演奏に続いて、田中会長の挨拶があり、その後、高松会頭が祝辞を述べ、福住副会頭の発声で乾杯しました。

後半は、会員だけではなく来賓も交えてのチーム対抗による伝言ゲームを行いました。協力し合うことで交流が深まり、会場は大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。



また、十月例会では、生成AI技術に関する講演会を開催し、参加者のITリテラシー向上と自己変革への意欲を喚起することで大会開催に向けた準備を着実に進め、YEG活動への参加促進を図りました。

第三三回日商珠算能力検定合格者 令和七年二月九日施行

合格おめでとう

一級 清水 心蘭 竹村 唯
町田 莉紅 以上3名

二級 中川 葉渚 藤田 由季
中田 咲菜 城岸 夏芽
高縁 匠吾 河原 大河
曾谷 逞真 以上7名

三級 吉本 菜乃 吉田 優希
以上2名



経営分野の講師を務めた中小企業診断士の谷口氏は「起業は簡単だが、継続することが難しい。続けるためには、顧客は誰か・何を提供するかのようにより収益化するかといった具体的な計画策定が重要である。まずは自分がやりたいことを軸に「自分の思い」「スキルや技能」「顧客ニーズ」を中心に進めると良い。」とし、これらの軸が重なる部分にビジネスチャンスがあるとし、受講者からは「自分の思いをアウトプットできる良い機会になった。学んだことを忘れず、なりたい自分になれるよう意識していきたい。」といった感想が聞かれました。

夢の実現にむけて はくさん創業応援塾 開催

三月一日(土)、二日(日)の二日間、当所三階研修室において、はくさん創業応援塾を開催し、創業を志す方を中心に二十三名の方々が受講されました。

当日は事業をはじめの際の心構えや事業計画の立て方、人材を雇う際の注意点など経営に関する幅広い内容で各講師陣からご講義いただきました。

令和七年度 白山市に対する要望・提案に対する回答

I 要望事項

一. 商工業振興並びに地域振興事業 対策予算の十分な確保

(1) 商工業振興事業費補助金

【四七、九五〇千円(継続)】
【六〇〇千円(増額)】
【市回答】

商工業振興事業費補助金(市内商工会議所及び商工会への補助金)につきましては、地域商工業の総合的な発展及び組織の運営充実を図るため、商工会議所及び三商工会が行う経営改善普及事業や地域の総合振興事業などに対して、予算の範囲内ではありますが、引き続き支援してまいります。

サマフェスキッズブランド開催費補助金につきましては参加児童数の増加や熱中症対策による予算の増額が可能かどうか、当初予算編成の中で検討してまいります。

(2) サマーフェスティバル HAKUSAN 開催費補助金 【五、〇〇〇千円(継続)】
(4) つるぎ一六大会(ご当地グルメ大会) 事業補助金 【三、四〇〇千円(継続)】

また、三月に開催致します企業説明会(就職説明会)において、参加した企業や学生等にアンケートにご協力いただき、その結果も踏まえながら、共催者のハローワークをはじめ、商工会議所、商工会等と連携しながら、今後どのような方法で取り組めるか協議したいと考えております。

(4) 中途採用者雇用に係る支援 ーターン、Uターン促進事業の充実

【市回答】
毎年三月に本市が、ハローワークと共催している企業説明会(就職説明会)は、新卒の方だけでなく中途採用の方も対象としており、市内企業を知っていただき、就職していただく良い機会だと考えております。

今年度以降も企業説明会(就職説明会)は実施する方向ですので、「住みよいまち 白山」を積極的にPRできるような市内企業の多数の参加について、商工会議所や商工会のご協力をいただければと考えております。

またその他に、県と共同で、東京二十三区の在職、在住者を対象に、本市に移住していただけるよう支援を行っており、本年度からは、東京圏の大学を卒業した学生の、本市への移住を伴う県内就職も支援してまいります。

(5) 美川里海きときと祭開催費補助金 【六三〇千円(継続)】
(6) 白山スノーフェスティバル開催費補助金 【三〇〇千円(継続)】
【市回答】

各種イベントに係る補助金については、各実行委員会等と実施内容を協議しながら、継続して予算措置を講じています。民間主導の地域イベントとして、実施方法、内容、予算等について、実行委員会でも十分に議論していただきながら適切に開催していただきたいと考えております。

二. 創業者・起業家に対する支援策の 継続

(1) 起業家支援補助制度の拡充と十分な予算の確保

【市回答】
起業家支援補助制度につきましては、日頃から市内商工会議所・商工会で申請の手続きの支援などにご協力いただいております。大変感謝しております。この制度は、令和五年度に業種

【市回答】
起業家支援補助制度につきましては、日頃から市内商工会議所・商工会で申請の手続きの支援などにご協力いただいております。大変感謝しております。この制度は、令和五年度に業種

新五. 女性が働きやすい職場環境整備 への支援

【市回答】

少子高齢化に伴い、人口や働き手が減少する中、市内中小企業等が新規女性従業員を確保できるような、女性が働きやすい職場環境の改善は必要なものと考えております。

こうしたことから、市内商工会議所及び商工会と連携し、事業者へのアンケート等も行いながら、市としてどのような支援ができるのか、調査、研究してまいりたいと考えております。

新六. 企業向け外国人就労者支援の普 及促進

【市回答】

市では、白山市国際交流協会の運営を通じ、外国人住民の生活相談窓口の開設や日本語教室の開催、日本人住民との交流イベントを開催するなどの活動により、相互理解を深め、多文化共生の意識啓発に取り組んでいるところではあります。

これまで、一部の工業団地組合には市国際交流協会の活動をお伝えしていましたが、今後も商工会議所・商工会と連携して、より広く事業所への周知に努めてまいります。

や対象エリアを拡充したところであり、「能登半島地震」の被災者向けの、より手厚い支援制度の創設は難しいですが、今後も予算の範囲内で引き続き支援してまいります。

また、シェアオフィス、シェアキッチンにつきましては、本市で開業したり、新規事業でイノベーションを起こし、社会課題の解決など新たな価値が創出できるような、また、勇敢にチャレンジできる環境づくりのために、拠点や支援制度を含め何が必要なのかを、国、県などに相談しながら、さらに研究してまいります。

新三. 見本市出展事業奨励金制度の見 直し(鶴来商工会)

【市回答】

本市の国際見本市出展事業奨励金につきましては、連続した出展が販路拡大に効果的であることは承知しておりますが、予算に限りがある中で幅広く事業者を支援するためには、交付回数制限は必要であると考えております。

四. 企業の人手不足対策への支援 (1) 求人動画コンテンツ作成支援制度の創設

【市回答】

市内の多くの企業が人材不足で悩む中、求人用の簡潔でわかりやすい動画コンテンツを作成して活用する

七. 活力あるまちづくりに向けた支 援施策

(1) 金沢総合車両所松任本所跡地の有効活用

【市回答】

秋頃に、JR西日本から土壌調査について、結果が出る見通しであったため、それを踏まえて二回目の会議を開催することとしていました。結果が、予定が遅れていることから、結果を待たずに、二回目の会議を開催することにしました。

商工会議所をはじめ、市議会、県地元、各種団体、学識経験者などで構成される検討委員会における議論を深めながら、年度内にJR西日本に対し提言ができるよう、土地利用ビジョンの策定に向けて、鋭意取り組んでまいります。

新二. 北陸鉄道石川線の利用促進と鶴来 駅の整備(鶴来商工会)

【市回答】

北陸鉄道石川線の施設整備につきましては、具体的な整備内容や進捗についてはまだ確定しておらず、今後、事業者である北陸鉄道が必要となる計画の詳細を決定し、整備を進めることとされております。

施設整備にあたりましては、北陸鉄道が適法かつ円滑に事業を進めていく責任を有していることから、施設整備に係る協議を行う場を設ける

ことは、SNSを使いこなす若者に有効な取組であると考えており、市といたしまして、どのような支援が可能か検討してまいります。

(2) 奨学金返還支援に係る事業者向け 奨励金制度の創設

【市回答】

企業が実施する奨学金返還支援に協調支援する制度の創設に向けて、現在、対象者や支給要件などについて、検討を進めているところです。

(3) 市内高校生の地元企業への就業促進 ・高校一年生を対象とした地元企 業の紹介や見学ツアーの実施 ・高校二年生を対象とした「白山市 企業ガイダンス(仮称)」の開催 ・進路指導教諭と地元企業との懇 談会の開催

【市回答】

市内の多くの企業が人材不足で悩む中、地元の高校生に地元の企業を知っていただく事は大変重要なことでもあります。

市ではハローワークと共催で、進路指導教諭を対象に市内企業を視察し、生徒への進路指導に役立ててもらおうと同時に、市内企業の人材確保をサポートする目的とした事業を行っており、今後は、就業促進に向け、どのような取り組みが出来るか研究してまいります。

予定はありませんが、今後の進捗に応じて、必要な情報提供や意見交換、地域の要望の伝達などについて、他の沿線自治体や北陸鉄道と協議してまいります。

新三. 吉野工芸の里再開発に併せた県の 隣接地の一体整備(白山商工会)

【市回答】

現在、「吉野工芸の里」において、睡眠施設となっている産業情報センターの白山手取川ジオパーク拠点施設としての整備と、利便性の向上と賑わい創出に向けた全体レイアウトの見直しを進めるため、基本計画策定に着手しております。

計画策定にあたっては、本施設がジオパーク活動の拠点となるよう、関係各位のご意見も取り入れながら進めていきたいと考えております。

隣接する県の白山ろくテーマパーク(吉野園地)の整備については、石川県と情報共有や協議しながら、市で行う吉野工芸の里の再整備に合せた事業となるよう、引き続き要望してまいります。

(4) バランスある工業団地の造成と交 通インフラの整備

・工業団地の新規造成及びアクセス道路の整備

【市回答】
本市の産業振興に寄与する旭工業

団地北部地区における新工業団地の整備については、昨年度、第一期分譲が完了し、現在、一社が操業開始、五社が建設に着手しております。第二期については、分譲に向け、造成工事など、事業の進捗に努めているところです。

また、アクセス道路が令和五年に開通し、さらに東西補助幹線道路の全線が供用することで、新工業団地周辺における交通便利性の向上が図られるものと考えております。

海側幹線道路の本線着工

【市回答】

金沢外環状道路は、令和四年十一月に金沢市大河端町〜福久町間の暫定二車線が開通し、海側幹線と山側幹線が国道八号を介して接続しました。

海側幹線の本線については、令和二年度に金沢市内の今町〜鞍月間が事業化されており、白山市乾町から鞍月間の本線部につきましても早期着手に向けて関係機関へ引き続き要望してまいります。

国道八号の拡張整備(乾・宮丸間)

【市回答】

令和元年度に六車線化が事業化され、国において調査・設計・用地買収を進めているところであり、今後も事業促進に向け、関係機関へ引き続き要望してまいります。

国道八号と国道一五七号の乾交差点の立体交差に向けた基本設計の着手

【市回答】

乾東交差点は、金沢外環状道路海側幹線の本線整備により、国道八号と国道一五七号との立体交差が計画されておりますが、令和六年三月に乾東交差点の渋滞対策方針が決定され、この度、国において局所渋滞対策として立体交差化に着手されたところであり、早期完成に向けて事業促進を要望してまいります。

高規格道路 小松白川連絡道路(国道三六〇号)の整備促進

【市回答】

国道三六〇号(飛騨地域〜小松空港間)整備促進期成同盟会を構成する周辺自治体と協力し、国による早期事業化を引き続き要望してまいります。

八、デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進支援

【市回答】

DX促進のためのデジタル技術導入などの支援にあたっては、専門的な知識や比較的大きな予算も必要のため、まずは、国などの支援制度の活用を要望してまいります。

用をお願いしたいと考えております。そのうえで、市としてのような支援ができるか研究してまいります。

九、親善友好都市「藤枝市」のPR拡充

【市回答】

道の駅めぐみ白山では、オープン当初、JAのテナント内において、藤枝市のお茶の展示販売を実施し、親善友好都市「藤枝市」のPRを行ってまいりました。

また、白山市からは隔年で開催されております「ふじえだ産業祭」と「フードスマイルフェスティバルinふじえだ」に参加し、特産品販売を通じて交流を深めております。

現在、道の駅めぐみ白山ではECサイトは機能が無い状況であり、人員や経費等で難しいと考えております。今後、関係機関(藤枝市関係団体、地元商工会議所、商工会等)のご協力のもと、藤枝市・白山市の特産品の販売(ECサイト)を検討してまいります。

また、平成二十九年度からマルシェ・ドウ・ハクサンでお茶やみかんなどの販売で参加いただき、両市の交流を図っております。

外国人旅行者(インバウンド)受入環境の整備

【市回答】

外国人旅行者受入環境整備に関しては、案内看板やパンフレット等で外国語での案内ができるよう順次取り組んでまいります。

また、インバウンド誘客を目的とした体験メニューの整備や、外国人旅行者の情報源となるSNSを活用したPRも検討していきたいと考えております。

今後ともこうした取り組みを継続し、外国人観光客の皆様の利便性と魅力の向上に努めて、更なる誘客を図ってまいります。

(2)産業観光の推進

【市回答】

「白山総合車両所」「白山市立高速鉄道ビジターセンター」「トレインパーク白山」を観光・産業振興の拠点として、南加賀の二市一町と協力して、世界に誇る新幹線技術を観光資源と捉え、周辺企業のモノづくりの活用と合わせた産業観光をテーマとした観光地づくりに取り組み、広域観光に活用しているところであり

たお菓子などを販売いただいているところであり、今後も引き続き交流を継続していきたいと考えております。

十、公共工事並びに用度品等の地元企業への優先発注

【市回答】

市内業者への優先的な発注を基本とし、これまでも地元企業の受注機会の確保に十分配慮しており、今後も継続していきたいと考えております。

積算にあたっては、県の積算基準による単価、歩掛りを採用しており、県単価に記載のない製品についても、県積算基準に基づく見積りにより適切な積算に努めているところであり、今後も最新単価を反映した的確な積算に努めたいと考えております。

十一、国・県等の施策の普及促進

【市回答】

現在、SDGsに関する情報・知識を充実させるための企業向けセミナーの開催や、SDGsに取り組みされている企業を本市のパートナーとして

市観光連盟では、トレインパーク白山と近隣企業を併せて見学していただける団体向けの産業観光旅行商品を作成し販売を開始しました。引き続き、周辺三市一町をエリアとした広域観光を提案し、モノづくりをテーマとした企業の魅力を楽しむ産業観光を進めていきたいと考えております。

また、十月にはトレインパーク白山、道の駅めぐみ白山と連携して「いとこ白山 鉄道まつり」を金城大学において開催するなど、「鉄道のまち」としてのPRにも努めてまいります。

新二、関西・中京圏とのアクセス向上

【市回答】

「特急サンダーバード」、「特急しらさぎ」の金沢駅までの直通運転(一部和倉温泉までの乗り入れ)の復活

【市回答】

在来線特急の運行は、交通事業者において運行再開にかかるコスト、需要予測、採算性を総合的に判断し、決定されるものと考えております。

三、「日本版」ライドシェアの普及促進

【市回答】

「日本版ライドシェア」いわゆる「自家用車活用事業」は、地域交通の「担い手」「移動の足」不足解消のため、令和六年三月に、タクシー事業者

II 提案事項

一、「白山手取川世界ユネスコジオパーク」認定を契機とした観光誘客の推進

(1)施設の整備・充実

路線バス(鶴来線(松任駅前・鶴来駅間))の継続運行

【市回答】

バス事業者を確認したところ、路

(2)事業継続計画(BCP)策定・「パートナーシップ構築宣言」の登録促進

【市回答】

市では、技術力の向上や地域の社会貢献に熱心な建設業者を適切に評価するため、市内建設業者に対し、主観的事項審査基準を設け、主観点数を加算した上で等級の格付けを行っているところです。

事業継続計画(BCP)の策定については、事業者の策定状況を見ながら、また、「パートナーシップ構築」宣言につきましても、事業者の普及・推進の状況を見ながら、それぞれに対する主観点数の加点について、他市の状況も踏まえ、検討してまいります。

【市回答】

白山麓地域におけるWiFi環境の整備促進(白山商工会)

【市回答】

白山ろく地域においては、スキー場や夏のイベント等への観光客が多い一里野高原にWiFi環境を整備し、夏は避暑地としてワーケーションといった使い方も十分可能となっております。訪れた方々には、SNSを通じて、自らのすばらしい体験をより多くの方々に発信していただきたいと考えております。

の管理の下で、自家用車・一般ドライバーを活用した運送サービスの提供を可能とする制度として創設されたものです。本市を含む金沢交通圏では、石川運輸支局から五月に五社に対して許可が出された後、六月から運行が開始され、十一月十日時点で八社に拡大するなど、取組が広がっているものと考えております。

現在、政府において制度の検証と、他事業者参入などの全面解禁に向けた法制度の検討が進められていることから、国における議論の動向や、自家用車活用事業の利用状況を注視してまいりたいと考えております。

四、「これからの白山市」創産事業

(1) デジタル地域通貨の導入

【市回答】

本年度より、石川県広域データ連携基盤において、地域通貨が導入されたところでありますが、利用できる店舗が北國銀行に加盟した店舗に限られ、また、導入や運用に係る経費も高額であることから、現時点では二市の利用にとどまっており、導入も進んでいないため、広域圏での利用によるスケールメリットが低い状況となっております。地域通貨は近隣自治体との共同利用など、一定の経済規模を有することで効果が発揮できることから、導入については、近

隣自治体の動向を注視しながら判断したいと考えております。

(2) 現地決済型「ふるさと納税」の普及促進

【市回答】

現地決済型「ふるさと納税」については、市として新たなふるさと納税の窓口を確保できること、加えて、事業者様には電子クーポン利用額に協力が上乗せで支払われること、ふるさと納税管理事業者が事業者様を募集し、初期投資が負担されることなど、メリットが大きいと判断し、導入したのになります。

今回、事業者様がメリットを感じられないというご意見をいただきましたので、今後の対応について、ふるさと納税管理事業者とも相談をしながら検討してまいります。

(3) 「空き家バンク」を活用した「まちなか再生事業(仮称)」の実施

【市回答】

空き家等の有効活用を通して定住の促進を図るため、空き家バンク登録物件が成約した所有者に一物件一回限定で五万円を「空き家利活用奨励金」として交付しております。さらには現在は購入者や賃借人が空き家を

改修した場合に五十万円を限度として交付する「空き家改修補助金」につきましては、所有者も対象とするよう制度を拡充し運用しております。

空き家バンクの登録や利活用については、平成二十八年に市内全域の物件を対象としたときから、不動産業者と協力し登録物件の充実を図っております。

また創業支援につきましては、空き家の改修も対象となる起業家支援補助金の周知に努めます。

(4) 白山登山観光ルートの確立による地域振興計画

【市回答】

松任駅からの直行バス路線の継続と運行時間の拡大

市ノ瀬駐車場の大幅拡張

白山瀬高原スキー場や旧白峰スキー場の駐車場と別当出合間のシャトルバス運行

中飯場までをバスで送迎する「プレミアムツアー(仮称)」の実施

民間事業者にご協力いただき、運行されている直行登山バスやシャトルバスについては、労働規制が強化される二〇二四年問題もあり、令和六年度においては、減便や運行時間の短縮が実施されました。旧白山瀬女高原スキー場や旧白峰スキー場の駐車場と別当出合間のシャトルバス運行も含め、バス運行をご協力いた

だいております民間業者と協議していききたいと考えております。

市ノ瀬駐車場については、新たに駐車場を拡張することは、国立公園であることや自然環境の保全の観点から難しいと国や県から聞いております。引き続き、自家用車利用の方には、相乗りのご協力をお願いしていきたいと考えております。

また砂防工事用道路を活用した甚之助小屋までバスで送迎するプレミアムツアーに関しては、参加者の安全確保等の課題があり、自然環境の保護、ゼロカーボンの観点からも実施することは難しいと思われ、高付加価値化したツアーや登山コースができないか、国と協議しながら研究していききたいと考えております。

(5) テレワーク移住・移住創業の推進

【市回答】

「おためし移住制度(空き家の一定期間貸付)」の創設と「拠点生活(デュアルライフ)」の推奨

空き家バンクの登録物件のうち、賃貸物件は要望が多いため、登録されてもすぐに契約されます。また、所有者が登録された物件の多くが売買として希望されていることから、所有者ニーズとしては、お試し移住制度としては成り立たない状況です。

また、地方への人の流れの創出・拡大を通じて地域の活性化を図るため

の二地域居住については、研究していききたいと考えております。

(6) スポーツを核とした「白山市の明るい未来化計画」

【市回答】

本市では、「いつでも、どこでも、誰もが生涯にわたりスポーツに親しめる環境づくりの推進」を基本理念とする、第二次白山市スポーツ推進計画において、プロスポーツの試合観戦やスポーツイベントの開催等によりスポーツの魅力を感じること、スポーツへの関心を高め、地域の活性化を図るとともに、市民のスポーツの実施率向上に努めているところです。

このことから、スポーツを活用したまちづくりを推進するため、ホームタウンチームである「ヴァインセドル白山」が実施する、ジュニア競技力向上及びスポーツの普及拡大を図るためのイベント開催や、ホームタウンチームとしての知名度向上につながる広報活動等に対し、令和四年度より「ホームタウンチーム応援事業」として補助制度を設け、支援を行っています。

今後、「ヴァインセドル白山」と連携を図り、市民認知度向上につながるイベントや広報活動等を実施し、積極的に支援していききたいと考えております。

(7) 「カーボンニュートラル」の普及促進

【市回答】

「ゼロカーボンシティ宣言」の周知

水素ステーション誘致による実証実験

再生可能エネルギーの普及促進

再生可能エネルギーの普及促進

中小事業者の温室効果ガス排出削減に向けた取組の推進

推進役となる企業の見極めと企業間連携の構築

地域と中小企業者の成長・発展に繋がる脱炭素の取組の推進

特に、マンパワー・ノウハウ不足への対応

【市回答】

本市では令和三年三月に温室効果ガス排出を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言いたしました。

カーボンニュートラルを実現するために、行政だけでなく、市内事業者や市民が、脱炭素に向けた積極的な取組を行う必要があると考えております。

本市では製造業を中心とした多くの企業が操業されており、各企業の活力や産業競争力を生かした脱炭素に向けた取り組みを推進してまいりたいと考えておりますので、商工会議所・商工会、地元金融機関と連携を図りながら周知してまいりたいと考えています。

水素ステーション誘致による実証実験

【市回答】

脱化石燃料化のために水素をエネルギー源として活用することはとても有用であると考えております。

現在、県の水素ステーションについては、次世代自動車の普及が進んでいないため、利用が低調であり、また用途も自動車に限られたものでもあり、本市では、広く工業分野で活用できないか検討して参りたいと考えております。

再生可能エネルギーの普及促進

【市回答】

本市では、豊かな自然や生態系を作る地質・地形を保護し、それを教育や地域振興に活用していく仕組みであるジオパーク活動を推進しており、この豊富な資源がある白山市の特色を活かした再生可能エネルギーの導入の検討が必要と考えています。

現在、市内で、強みでもあります「森林」、「水」の再生可能エネルギーの発掘を進めており、これらを活かしたエネルギーの地産地消モデルが構築できないか検討して参りたいと考えております。ぜひとも、白山市経済団体連絡協議会のご協力をお願いいたします。

中小事業者の温室効果ガス排出削減に向けた取組の推進

【市回答】

今年度、市内事業者、商工会議所、地元金融機関、市が連携し、中核企業を中心とするサプライチェーンにおける脱炭素の取り組みをスタートさせました。こういった取り組みの中で、推進役となる企業の見極めと企業間連携の構築を進めてまいりたいと考えています。

地域と中小企業者の成長・発展に繋がる脱炭素の取組の推進

【市回答】

本市では、SDGsの趣旨でもあり、経済・社会、環境の三側面の統合と新たな価値の創造を目指しており、単なる省エネ活動にとどまらず、取り組みことで企業が大きく成長することを目指しています。

脱炭素に関しては、全国的にも、大企業が先んじて取り組んでおり、中小企業におきましては、今後取り組む必要性が高まっていくことが予想され、マンパワーやノウハウ不足への対応が課題となります。

本市では、市内も含めた大企業や先進的な取り組みを行っている中小企業とも連携し、企業が脱炭素のノウハウにとどまらず、本来業務の最新の技術知見が習得できるよう努めてまいりたいと考えています。

「地元企業を知ろう!」～高校1年生に対する企業説明会～

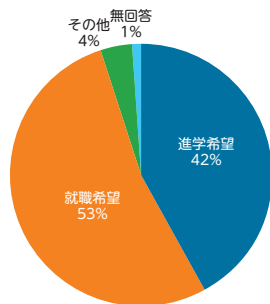
出席された高校生へのアンケート結果から

白山商工会議所が「地元企業への就職促進」を目的として、1月に高校1年生を対象とした企業説明会を開催し、参加した翠星高校1年生143名、松任高校1年生76名からアンケートを回収しました。

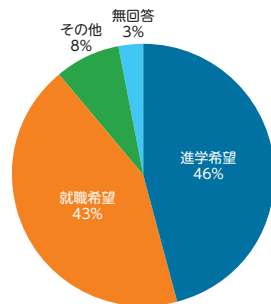
アンケートから、高校生の就職に対する意識が垣間見えたので、ご紹介します。

問1. 現時点で高校卒業後の進路をどのように考えていますか?

翠星高校



松任高校

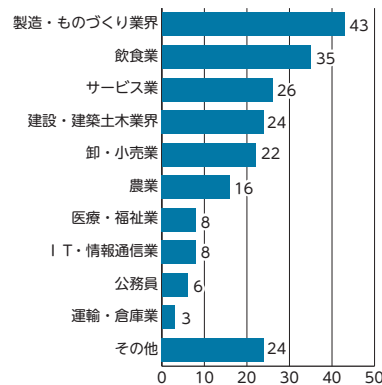


卒業後の進路について訊ねたところ、翠星高校は就職希望53%、進学希望が42%、松任高校は、進学希望46%、就職希望43%となりました。

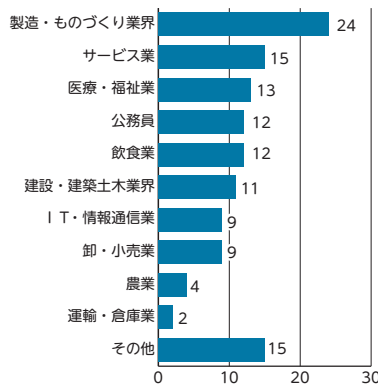
いずれもほぼ半々の割合ですが、翠星高校は、やや就職希望者の方が多く、松任高校は、やや進学希望者の方が多い特色が見られました。

問2. あなたが将来就職するなら、どのような業種・業界に興味がありますか?

翠星高校



松任高校



翠星高校では、1位「製造・ものづくり業界」、2位「飲食業」、3位「サービス業」の順に、人気がありました。

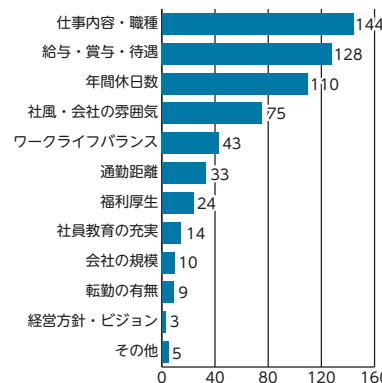
この他では、専門教育課程で関係がある、建設・建築・土木業界(4位)、農業(6位)に関心を持つ生徒が多かったです。

一方、松任高校では、1位「製造・ものづくり業界」、2位「サービス業」、3位「医療・福祉業」の順になりました。この他では、「公務員」に関心を持つ生徒が多かった(第4位)です。

問3. あなたが将来働く会社を決定するとき、重要視することは何でしょうか?

(3つまで選択可)

はたらく会社を決定する際、重視すること (2校の合計)



次に、「将来働く会社を決定する際に重要視すること」との設問では、1位「仕事内容・職種」、2位「給与・賞与・待遇」、3位「年間休日数」の順となりました。

このほか、「社風・会社の雰囲気」「ワークライフバランス」を重視する生徒が多かったです。

この記事では、1月に開催された「地元企業を知ろう～高校1年生に対する企業説明会～」のアンケート結果を取り上げました。

皆様の、今後の求人活動の何かご参考となれば幸いです。

白山警察署からのお知らせ

白山警察署では、技術情報等を扱う管内の企業や大学等の皆様に、過去の事例を通じて把握された技術情報窃取の手口を紹介したり、効果的な対策を助言するための訪問活動を強化しています。また、皆様のご理解とご協力をいただき、経済団体等が主催する各種会合でのミニ講話等を行っています。

警察では、技術情報等の流出防止のために一人ひとりに守ってほしい"3つのS"

- See (相手や書類をよく見る)
- Stop (立ち止まってリスクを考える)
- Share (ささいなことでも上司や同僚に共有・相談する)

を幅広く呼び掛けています。



白山警察署マスコット「はくさんくん」



問い合わせ先 白山警察署警備課 ☎076-216-0110(内線460)

友好コーナー 藤枝商工会議所を知らう!! 第101回

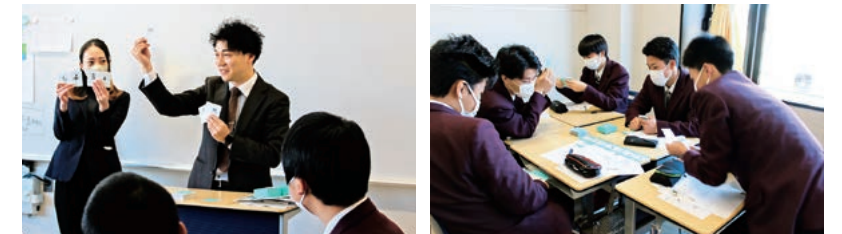
藤枝型キャリア教育プログラム藤枝商工会議所版 静清高校生徒に自己理解を促す 2/19(水)

静清高校の1年生40名を対象に、藤枝商工会議所の青島職員と小寺職員が授業を行いました。進路を選ぶ際、興味のある職種や業界に目を向けることが重要ですが、まずは「自分自身がどんな価値観を持ち、何を大切にしているのか」を知ることが大切です。この授業では、将来の進路選択に必要な自分の価値観を把握する「自己理解」と、その価値観に合う企業を見極める「仕事理解」の重要性について、ワークを通して学んでもらいました。

最初に、高校1年生にも身近な「部活動」を例にしながら、正しい進路選択を行うためには、まず自分を理解することや、その上で仕事について知ることの大切さを伝え、その後、エンゲージメントカードを活用したグループワークを行い、「自分が大切にしている価値観」について考えてもらいました。学生たちは学校生活での経験を振り返りながらカードを選びました。「なぜその価値観が大切だと思うのか?」を深く掘り下げることで、自分の考えや行動の背景をより明確にすることができました。グループ内での意見交換を通じて、他者の価値観との違いや共通点に気づいている様子でした。

学生からは、「これまで就職について考えたことはなかったが、就職先を選ぶ上で、自分自身の価値観や興味を理解することが大切だと学んだ」「ゲーム感覚で楽しみながら、自分の経験を振り返ることができた」といった声が寄せられました。

藤枝商工会議所では、今後も地域の学生に向けたキャリア教育を推進していきます。学生たちが自分に本当にあう企業を選択できるように、学校や地域企業と連携しながら、支援を続けていきます。



TITLE 「食べ物をおいしくする三つのことと消費者との関係の作り方」

大泉洋さんや安田顕さんたちが結成した北海道出身の演劇ユニット TEAM NACS(チームナックス)の一員、俳優の森崎博之さんにお話を伺う機会がありました。森崎さんは出演するテレビ番組や舞台などを通じ、農業や農家を応援する活動に長く取り組んでいます。北海道ローカルで農業と農家を取り上げるテレビ番組に17年間にわたって出演し、700件以上の現場取材経験から農業の将来に危機感を持っているのです。

番組の中で採れた野菜のおいしさを知ってもらうため、トマト嫌いの子どもたちをトマト農家に連れて行き、もぎたてを食べてもらったことがあるそうです。どの子も「自分が知っているトマトと違う」と感じ、さらにそのうちの1人が「こんなおいしいものをつくれる生産者はカッコいい」と思って、その後農業高校から酪農関係の大学へ進んで農業経営を学び、現在は地元の生産者支援の仕事に就いているそうです。つくられている現場を知り、実際につくっている人に話を聞いて食べる経験が、子どもたちのトマトへの苦手意識を払拭したといえるでしょう。

「野菜(食材)をもっとおいしく食べるために大事な三つのこと」を森崎さんは消費者に伝えたいと言います。それは「知ること」「感謝すること」「応援すること」で、「知ること」は、トマトならトマトで、どんな種類があるのか、どうやってつくられているか、どんな調理法があるか、どんな歴史や地域性があるかなど、モノ自体をもっと深く知ってもらうことです。

「感謝すること」は、それがどんな人によってつくられているか、どんな人がここまで運んでくれ

たか、どんな人が料理してくれたかなど、自分においさと健康をもたらしてくれたヒトに思いをはせることです。三つ目の「応援すること」は、消費者自身が感じたおいしさや健康などの体験が広く次の世代へと受け継がれていくよう、食べることはもちろん、自分が経験したことを誰かに伝えるといった、つくり手を応援する行動を何か起こしてほしいということです。

この三つの要素を、広くモノやサービスを提供している「つくり手」側の目線でいえば、商品やサービスの良さを消費者に伝え、さらに商品やサービスが生まれて消費者に届くまでのストーリーもしっかり伝えることに相当するでしょう。三つ目の「応援する」は、消費者との関係を強めることを意味します。これは消費者自身が生産に関わるクラウドファンディングや、環境保護や事業支援などを目的にしたエシカル消費などの最近のトレンドと合致した考えです。つくり手の立場から、消費者を巻き込む、コアなファンづくり、インフルエンサー育成といった表現をされることもあります。

森崎さんは「農業の大変さや将来への不安が報じられますが、それはどの業種でも同じことが起きています」と言います。農業の課題は日本の産業全体の課題であるようです。

日経BP総合研究所 上席研究員
渡辺 和博

○ PROFILE

渡辺 和博 / わたなべ・かずひろ

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』(日経BP社)。

事業主・被保険者の皆さまへ

令和7(2025)年度 雇用保険料率のご案内

令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日までの雇用保険料率は以下のとおりです。

- 失業等給付等の保険料率は、労働者負担・事業主負担ともに5.5/1,000に変更になります(農林水産・清酒製造の事業及び建設の事業は6.5/1,000に変更になります。)
- 雇用保険二事業の保険料率(事業主のみ負担)は、引き続き3.5/1,000です(建設の事業は4.5/1,000です。)

<令和7年度の雇用保険料率>

(赤字は変更部分)

事業の種類	負担者	① 労働者負担 (失業等給付・ 育児休業給付の 保険料率のみ)	② 事業主負担		①+② 雇用保険料率
			失業等給付・ 育児休業給付の 保険料率	雇用保険二事業 の保険料率	
一般の事業		5.5/1,000	9/1,000	3.5/1,000	14.5/1,000
(令和6年度)		6/1,000	9.5/1,000	3.5/1,000	15.5/1,000
農林水産・※ 清酒製造の事業		6.5/1,000	10/1,000	3.5/1,000	16.5/1,000
(令和6年度)		7/1,000	10.5/1,000	3.5/1,000	17.5/1,000
建設の事業		6.5/1,000	11/1,000	4.5/1,000	17.5/1,000
(令和6年度)		7/1,000	11.5/1,000	4.5/1,000	18.5/1,000

(枠内の下段は令和5年4月～令和7年3月の雇用保険料率)

※ 園芸サービス、牛馬の育成、酪農、養鶏、養豚、内水面養殖および特定の船員を雇用する事業については一般の事業の率が適用されます。




施策のご案内

商工会議所がお手伝いします。
お気軽にご相談ください。

経営支援課 ☎ 276-3811

補助金のご案内

※令和7年3月5日現在、金額例は、条件によって異なることがあります。

制度名	概要	金額例(※)	受付締切	問合せ
 中小企業省力化投資補助金	中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための事業費等の一部を補助します。	補助上限額は企業の従業員数によって200～1,000万円	随時受付	コールセンター 0570-099-660
 小規模事業者持続化補助金	持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓の取組み等を支援するための一部を補助するものです。	(通常枠) 最大50万円	第17回 6月3日(火) (様式4発行の受付締切)	事務局 03-6632-1502
 白山市起業家支援補助金	白山市内において新たに事業を開始する起業家を支援するものです。	基本額 上限30万円 加算額(40歳未満) 上限20万円	申請時点で事業開始してから1年未満	白山市商工課 274-9542

専門家派遣制度のご案内

経営課題の解決の為に専門家を派遣します。

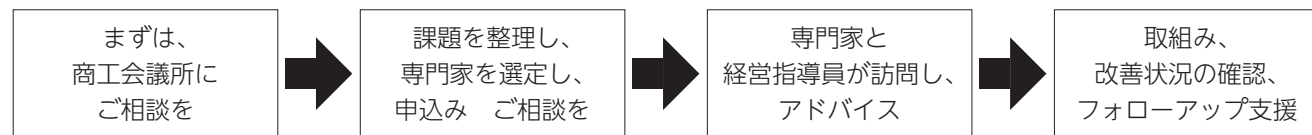
● 経営力強化総合支援アドバイザー派遣事業

皆様の課題やニーズに応じて、支援事業全体をコーディネートしますので、事業活動の悩みをお気軽にご相談ください。

- 【派遣対象】 白山商工会議所会員、白山商工会議所管内に事業者を有する中小企業及び創業予定者
- 【活用事例】 新分野進出や新商品を開発したい ウェブの強化や、新規取引先を開拓したい
生産性向上による収益完全に取り組みたい 市場変化を踏まえ、経営計画を見直したい

- 【企業負担】 無料
- 【派遣回数】 以下の企業は上限無し(その他の企業は3回まで)
①再生支援案件 ②事業承継案件 ③令和6年能登半島地震により被害を受けた企業

【外部専門家派遣の流れ】



〈問合せ先 白山商工会議所 TEL 276-3811〉

金融(融資)のご案内

資金繰り対策の融資制度です。

金融(融資)

詳しい内容や条件は当所の経営指導員までお問合せください。

主な公的融資制度

※利率は令和7年3月5日現在

制度名	マルケイ(国)	小口零細融資(県)	地域商工業活性化融資一般分(県)	物価高騰対策等総合支援特別融資(県)
融資限度額	2,000万円	2,000万円	5,000万円 (特認2億円)	1億円
利率	1.95% (賃上げ特例0.95% 当初2年間)	1.70%	1.80%以内 (付保1.40%) ※10年超は変動金利	新規融資 1.15%以内 借換融資 1.85%以内 ※7年超は変動金利
融資期間 (据置期間)	運転10年(2年) 設備10年(2年)	運転5年(1年) 設備7年(1年)	15年(2年)	10年(5年)
担保・保証	無担保・無保証	無担保・信用保証必須	金融機関の取り扱い	信用保証必須

令和6年能登半島地震により被害を受けた事業者の皆様への支援制度

令和7年3月5日現在

経営支援課
☎ 276-3811

補助金

なりわい再建支援補助金 (ワンストップコールセンター TEL0120-330-955)

- 対象者 石川県、富山県、福井県、新潟県に所在する、令和6年能登半島地震の被害を受けた中小企業・小規模事業者等
- 補助率 ・中小企業・小規模事業者：3/4以内、一部定額補助
・中堅企業等：1/2以内、一部定額補助
- 補助上限 ・石川県内の事業者：15億円、一部5億円まで定額補助※
※過去数年以内の被災かつ復興途上である等の要件を満たす場合
- 対象経費 工場・店舗などの施設、生産機械などの設備の復旧費用等
※特例として令和6年1月1日の能登半島地震による災害発生以降で、交付決定の前に行われた事業に要する経費についても、適正と認められる場合には補助金の対象となります。
- 公募期間 随時申請受付



小規模事業者持続化補助金(災害支援枠) (白山商工会議所 TEL276-3811)

- 対象者 令和6年1月能登半島地震で、以下のいずれかの被害を受けた小規模事業者
①直接的な被害(自社の事業用資産が直接的な被害を受けた事業者)
②間接的な被害(令和6年1月から4月の任意の1か月の売上高が前年同期、又は令和2年1月28日以前の同期と比較して20%以上減少していることを指します。)
- 補助率 2/3以内
- 補助上限 ①直接被害事業者：200万円
②間接被害事業者：100万円
- 対象経費 機械装置費等、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費(オンラインによる展示会・商談会等を含む)、旅費、新商品開発費、資料購入費、借料、設備処分費、委託・外注費、車両購入費
- 受付締切 4月18日(金) 白山商工会議所の様式3発行の受付締切(第6次公募)



融資

令和6年能登半島地震特別貸付 (日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業 TEL0570-045-202)

- 対象者 ①被災4県に事業所を有し、直接被害を受けた中小企業者
②①の事業活動に依存し、間接被害を受けた中小企業者
③今般の地震の影響により、業況が悪化している中小企業者
- 金利 ①の方☞当初3年間は所定の金額を限度に、災害金利▲0.9%、貸付後4年目以降は災害金利▲0.5%
②の方☞災害金利 ③の方☞基準金利(中小企業者の状況により変動)
- 融資限度額 ①及び②の方☞(国民事業)上乗せ6,000万円、(中小事業)3億円
③の方☞(国民事業)別枠4,800万円、(中小事業)7.2億円
- 貸付期間 設備資金20年以内、運転資金15年以内(据置期間5年以内)



令和6年能登半島地震・奥能登豪雨災害対策特別融資 (石川県商工労働部経営支援課 TEL225-1522)

- 対象者 (1)セーフティネット保証4号(地震の影響で売上▲20%)又は
(2)災害関係保証(罹災証明等)かつ施設・設備復旧の補助金交付決定※
※建物全半壊が明らかな場合は交付決定不要
- 資金使途 設備資金、運転資金 ※新規融資のみ
- 限度額 1億円
- 期間 10年以内(据置5年以内)
- 利率 1.0%(当初5年間無利子)
- 信用保証 必須(信用保証料免除) ※伴走支援型特別保証を利用



第45回

広報委員会の徒然なるままに…

この企画は、会員の皆さまの仕事から離れた一面や、日常の何でもないことなどを徒然なるままに書き記して頂いております。今月は北國銀行の中村彰秀氏にご寄稿いただきました。

● 文：北國銀行 中村 彰秀 氏

海外駐在で感じた「ファクトフルネス」の大切さ

私は会社へ入社してからこれまでに3度の海外駐在を経験しました。最初は2005年～2006年にかけて中国・上海へ1年間、2度目は2010年～2014年にかけてシンガポールへ4年間、そして3度目は2020年～2023年にかけて同じくシンガポールへ3年間、合計で8年間となります。この海外駐在で経験した事は多々ありますが、今回は「ファクトフルネス」にフォーカスして述べたいと思います。ハンス・ロスリング著の「ファクトフルネス」を読まれた方はご存じかと思いますが、「ファクトフルネス」とは簡単に言うと、先入観や思い込みを排除した視点ということです。

まず、2005年に初めて中国・上海へ赴任する前、私は「中国は貧しい国だ」「国民は皆、人民服を着て自



2005年当時の上海

転車に乗っている」「共産国だから暗い雰囲気だ」と勝手に思いこんでいました。しかし、上海・浦東空港に着いた瞬間に「これはどうい

うことだ!？」と驚きの連続でした。なんとベンツやBMWといった高級車がたくさん走り、高層ビルが立ち並んでいたのです。しかも決して暗い雰囲気はなく、むしろ日本と違って他人に過度に干渉しないので、普通に生活する分には自由だと感じました。そして、ちょうどGDPが10%以上伸びていた高度経済成長期であり、街の景色がものすごいスピードで日々変化していくのを体感できました。



上海での職場の皆さんと

次にシンガポールに駐在していた時のことをお話しします。一般的に日本人の多くはアジアでは日本が一番豊かな国だと思っているのではないのでしょうか？しかし、日本の一人当たりGDPが約33千



マーライオンパークの風景 (シンガポール)

米ドル(2023年、IMF)であるのに対してシンガポールの一人当たりGDPは約84千



シンガポールのオフィス街

米ドル(同)と日本の2倍以上となっています。シンガポールの平均世帯月収もすでに100万円を超えています(日本は約44万円)。日本からシンガポールに来られる出張者や旅行者は

当地の物価の高さに驚かれますが、それは「シンガポールといっても日本よりは物価が安い」とか「以前に訪れた時はまだ発展していなかった」という先入観があるからだと思



シンガポールの街並み

す。しかし、実は日本が経済成長していない間にアジア諸国は経済成長を続けており、相対的に日本の経済的地位は徐々に低下していたのです。日本だけにとりなかなかな気づきませんが、ぜひ皆さんも「ファクトフルネス」を意識して世界を俯瞰的に見ることをお勧めします。



シンガポール支店のスタッフ達と

今こそ!!

健康経営

先取り情報便



今月のテーマ

『女性の健康支援』



健康経営の取り組みのなかで注目が高まる「女性の健康」。企業を取り巻く環境の変化や女性特有の健康課題などから、女性の健康支援に注目が集まっています。

女性の健康課題に対する取り組みを推進することで、女性が健康に働けるようになり生き生きとした職場が生まれます。また従業員の愛社精神が高まり、企業価値も向上するでしょう。

働く女性の健康増進に向けた3つの支援策

1. 従業員への理解の促進
女性の健康セミナーの実施
2. 働き方の柔軟化
生理休暇の導入
妊娠・出産・育児に関するサポート体制の充実
3. 相談体制の整備
専門家によるメンタルヘルスのサポート



Point

労働基準法68条では「使用者は生理日の就業が著しく困難な女性が休暇を請求した時はその者を生理日に就業させてはならない」としています。ただ制度だけ導入しても利用率が上がらなければ意味がありません。生理休暇を有給に変更したり、生理休暇という名称を変更する、電話だけでなくメールなどを利用して申請できるようにするといった対策も導入企業の事例をみても有効です。



詳細な説明やアドバイス等をご希望の場合は、白山商工会議所 TEL 276-3811までご連絡ください。

文責：宮森弘美氏 健康経営支援事業(株)メル
白山商工会議所 健康経営推進アドバイザー

商工会議所早期景気観測

LOBO 調査

今回の調査ポイント

業況DIは、コスト増が続く中、天候不順で全業種悪化。先行きは、改善示すも不変的な見方多く、力強さ欠く。

調査期間：2025年2月12日～18日
調査対象：全国322商工会議所の会員2,455企業

全国の状況

全産業合計の業況DIは、▲20.5(前月比▲5.1ポイント)。小売業・サービス業は、年始需要が一服する中、急激な気温低下による客足減少と電気代等のコスト増で悪化した。卸売業は、飲食品や日用品の引き合い減少で悪化した。また、製造業では、機械器具関係全般が力強さを欠き、建設業は、公共工事が一服する中、一部で降雪による工事停滞の影響が見られ、悪化した(全業種で業況DIが1.0ポイント以上悪化したのは、2024年6月以来8か月ぶり)。長引く物価高に伴う消費マインドの低迷、円安基調や原油価格の上昇に伴うコスト負担増、深刻な人手不足など長期的課題の山積が続いている。様々なコスト増が続く中、2度に渡る大寒波の影響もあり、中小企業の業況は2か月連続で悪化を示した。

北陸信越の業況動向

悪化。サービス業では、記録的な大雪の影響で、飲食関係や宿泊関係、運送関係などで売上・採算が悪化した。飲食店の事業者からは、最近物価高や寒波襲来により、地域住民の消費意欲が低下しているため、今後の歓送迎会シーズンに向けてPR活動を強化し、売上確保に努めたい、という声が聞かれた。製造業では、原材料価格や輸送コストの高騰により、電気機械関係や輸送用機械関係などで売上・採算が悪化した。

- 大寒波の影響で、一部工期の遅延や調整が生じた。また、最近資材のコスト増や環境問題の影響もあり、物件のリノベーションに関する受注が増加しているため、さらなる受注増加に向けて営業活動を進めていきたい(建築工事業)
- 強い寒波が長期間続き、厳しい寒さから来店客数が減少し、売上が減少。また、暖房使用量も増えたことで、燃料コストも増加した。加えて、物流の遅延や一部商品の供給不足で在庫調整等が必要となり、思い通りの事業活動が行えなかった(百貨店)
- 最近物価高や寒波襲来により、地域住民の消費意欲が低下しているため、今後の歓送迎会シーズンに向けてPR活動を強化し、売上確保に努めたい(飲食店)

景気天気図

	前年同月比		先行見通し	
	全国	北陸信越	全国	北陸信越
全業種	▲20.5	▲34.1	▲15.6	▲32.9
建設業	▲16.7	▲38.7	▲14.2	▲45.2
製造業	▲25.0	▲48.8	▲16.5	▲39.5
卸売業	▲19.5	▲21.1	▲20.3	0.0
小売業	▲28.5	▲22.2	▲20.1	▲22.2
サービス業	▲13.0	▲30.0	▲10.1	▲38.0

特に好調 (50≦D1)	好調 (25≦D1<50)	まあまあ (0≦D1<25)	不振 (▲25≦D1<0)	きわめて不振 (D1≦▲25)

DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

今月の調査結果の詳細、トピックス等が見られます。サイトをチェック!

※調査結果の概要をまとめた動画を作成いたしましたので、こちらもあわせてご活用ください。

業種別の動向

前月と比べたDI値の動き 改善 ほぼ横ばい 悪化

- 建設業** 資材価格やエネルギー価格の高止まりが続く中、住宅関連を中心とした民間工事の不振継続や、公共工事の落ち着きにより、悪化。技術者等の専門人材の不足を訴える声は引き続き聞かれている。
- 製造業** 寒波に伴う急激な気温低下で春物衣料など繊維製品関係の売上が伸び悩んだほか、自動車関連や一般機械・電子機器など機械器具関係全般の需要が低迷し、悪化。
- 卸売業** 急激な気温低下で客足が減少した小売業・サービス業からの引き合い減少に加え、補助金縮小に伴う輸送費の上昇等でコスト負担が増加し、悪化。
- 小売業** インバウンド需要は堅調なもの、年始特需が落ち着く中、急激な気温低下による客足減少で百貨店・専門小売店・商店街など様々な業態で、悪化。気温低下に伴う暖房使用量の増加で、コスト負担増を訴える声が聞かれた。
- サービス業** 補助金縮小による原油価格の上昇でコスト負担増が続く運送業や、急激な気温低下で客足が減少した飲食・宿泊業が全体を下押しし、悪化。年度末に向けて、人材確保の方法を模索する声も多く聞かれた。

白山商工会議所取扱融資状況

令和7年2月末現在
業種欄：上段：当月分、下段：今年度累計 (単位：千円)

制度名	製造業		建設業		卸・小売業		サービス業		合計	
日本政策金融公庫 経営改善貸付	0	0	1	6,000	0	0	1	5,300	2	11,300
県追認小口融資	2	9,000	8	45,480	1	20,000	2	8,300	13	82,780
県経営安定支援融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県事業転換支援融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県地域商工業活性化融資	0	0	0	0	0	0	1	20,000	1	20,000
県小口零細融資	1	19,000	2	8,940	0	0	3	63,680	6	91,620
県創業者支援融資	0	0	0	0	0	0	1	15,000	1	15,000
県経営力強化保証	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市中小企業 経営安定融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市中小企業 特別支援融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市店舗近代化 資金融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	28,000	10	54,420	3	51,800	14	147,480	30	281,700

会議所の動き(3月17日~4月30日)

3月	16日(水) 正副会頭会議
18日(火)	金融なんでも相談 建設・不動産部会 研修会
19日(水)	女性会理事会
24日(月)	令和6年度 第2回 通常議員総会
25日(火)	青年部 次年度理事会
27日(木)	金融審査委員会 地域交流委員会 正副委員長・幹事会議
4月	今後の主な予定
1日(火)	辞令交付式
10日(木)	新入社員教育講座
14日(月)	金融審査委員会
15日(火)	金融なんでも相談
5月7日(水)	令和7年度 議員・評議員懇談会
5月26日(月)	令和7年度 第1回 総務委員会
6月13日(金)	令和7年度 第1回 常議員会
6月30日(月)	令和7年度 第1回 通常議員総会

セミナー等開催のご案内 ※詳細は同封案内チラシをご参照ください。

新入社員教育講座

- 日時 4月10日(木) 午前9時～午後5時
- 受講料 会 員：2,000円
非会員：5,000円
- 場 所 白山商工会議所 3階研修室
- 定 員 30名(先着順)
- 講 師 大黒 柚依 氏 (K&T音楽塾 代表)
能登 健太郎 氏 (能登印刷㈱ 代表取締役)
大谷 禮子 氏 (office Ray 代表)
吉野 ゆかり 氏 (オフィス Being well 主宰)
- 内 容 実践的な研修・ロールプレイを行いながら社会人としての心構えや仕事への向き合い方、各種ビジネスマナーについて解説いたします。

会員限定WEBセミナー

いつでも・どこでも気になるテーマのセミナーを好きなだけ見ることができるWEBセミナーです。
セミナータイトルは600以上!幅広い豊富なラインナップから自社の課題解決ツールとして是非、ご活用ください。

詳細は白山商工会議所ホームページ及び右記二次元バーコードよりご確認ください。
※ご視聴にはIDとパスワードが必要です。
【ID】会員番号(7桁)
※会報封筒のラベルをご参照ください。
【パスワード】3811



各種無料個別相談会一覧表

今月の個別相談	開催期日	相談員	備 考
金融なんでも相談	4月15日(火) 10:00～12:00	日本政策金融公庫 担当者	4月14日(月) 16時までに要予約
「こころ」と「からだ」のお悩み相談	随 時	白山商工会議所健康経営推進アドバイザー 宮森 弘美 氏	LINE で相談可 電話・面談は要予約
法律相談	随 時	弁護士	要予約 申込後に相談員との日程調整を行います。ご希望に沿った日程で調整しますので、お早めに申込みください。
事業承継相談	随 時	税理士	
SDGs 個別相談	随 時	中小企業基盤整備機構北陸本部 担当者	

お申込み・お問合せ：白山商工会議所 経営支援課 TEL:076-276-3811

※相談は無料です。

企業見学に便利な
ワイヤレスガイドシステムを無料貸出中!

白山商工会議所では会社・工場見学等の受け入れを実施している企業に対して、ワイヤレスマイクやイヤホンのセットを無料で貸出しております。

お申込はこちらの
二次元バーコードから!



最大
30名まで
対応可能

貸出をご希望の方は
お気軽に
お問合せ下さい!

大きな声を出さなくても



伝わる
企業見学

よく聞こえる!

工場の中でも

はなれていても

白山商工会議所 総務課

☎ 276-3811 ✉ info@hakusancci.or.jp

令和7年度日商各種検定試験の施行日

資格・検定に対する個人や企業のニーズはますます高まっています。
商工会議所の検定試験は企業実務で求められる知識・スキルを問い、その修得には最適な資格・検定です。
就職・転職活動や自己のキャリアアップのために、是非ともチャレンジしてください。

＜日商簿記＞

受験料(税込) 1級:8,800円 2級:5,500円 3級:3,300円

試験級	実施日	申込期間	合格発表
第170回	6月8日(日)	4月21日(月)～5月9日(金)	6月23日(月) (1級 7月28日(月))
第171回	11月16日(日)	9月29日(月)～10月17日(金)	12月1日(月) (1級 1月5日(月))
第172回	2月22日(日)	1月6日(火)～1月23日(金)	3月9日(月)

※第172回簿記検定では、1級は行われません。

◎受付は申込期間内の祝祭日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時までです。

＜珠算＞

受験料(税込) 1級:2,800円 2級:2,000円 3級:1,800円

試験級	実施日	申込期間	合格発表
第234回	6月22日(日)	5月2日(金)～5月20日(火)	6月27日(金)
第235回	10月26日(日)	9月8日(月)～9月22日(火)	10月31日(金)
第236回	2月8日(日)	12月15日(月)～1月6日(火)	2月13日(金)

協会けんぽ石川支部の
加入者・事業主の皆さまへ

【健康保険料について】 ◎令和7年3月分(4月納付分)から健康保険料率に変更となります。

健康保険料率<石川支部> (現行) 9.94% ⇒ (令和7年3月分～) 9.88%
介護保険料率<全国一律> 1.60% ⇒ 1.59%

加入者の皆さまの医療と健康を支えるため、保険料のご負担につきまして、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

なお、保険料率の変更に伴い、給与からの控除額を適宜ご変更くださいますようお願いいたします。
加入者お一人おひとりの健康への取組が保険料率の上昇を抑える大きな力になりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

協会けんぽ石川支部 金沢市南町4-55 WAKITA金沢ビル9階
企画総務グループ TEL 076-264-7200(音声ガイダンス④)

会員紹介
 コーナー

株式会社石川製作所

創る、護る。大切なお届け物から日本の未来まで。

お客様の声を 新しい創造へ



段ボール製函印刷機 WIN シリーズ

WIN GR400



弊社は創業103年を迎えた段ボール製函印刷機と防衛機器の分野で高い技術力を持つ機械製造メーカーです。

わたしたちが開発・製造・販売を行う段ボール製函印刷機「WIN GRシリーズ」は1分間に最大400個の段ボール箱を製造できる世界最速のスピードを持つ高性能機械として知られ、業界トップクラスの生産性を誇り、物流業界へ大きく貢献しています。

一方、東京の新宿区に拠点を置く東京研究所では防衛機器の開発・製造を通じて日本の安全保障に寄与しています。

石川製作所は「お客様第一」を掲げ、常に高精度・高生産性・高付加価値の製品開発に挑戦し続けています。

代表 小長谷 育教
 住所 白山市福留町200番地
 業種 製造業
 TEL 076-277-1411

FAX 076-277-2772
 URL <https://www.ishiss.co.jp/>
 MAIL office@ishiss.co.jp



会員紹介コーナー・今月のあさがおさんは、会員であればどなたでも無料で掲載（1回限り）できます。ご希望の方は、事務局へご連絡下さい。

今月の
 あさがおさん
 vol.121



たにぐち たつろう
 谷口 達郎さん

勤務先：(株)小林製作所（白山市水島町）

お仕事：精密板金加工（CAD/CAM）

趣味：スポーツ観戦

ひと言：板金加工はとても奥が深く、学ぶことは多いですが、最高の環境で最高の仲間たちと日々楽しく仕事をしています。お客様に高品質な製品をお届けできるように、これからも精進します。

シャッター **地域実績**
No.1! **安全!**
迅速! **安心!**



NS maintenance ナカムラシャッターメンテナンス
 TEL 274-4724 FAX 274-4353

白山商工会議所
 メールサービスへの
 登録はお済みですか？

事業に役立つ情報をタイムリーにお届けしております。是非ご登録ください。

**e-mail を入力するだけで
 登録出来ます！**

<https://hakusancci.or.jp/mail/>



この会報は、環境に配慮した
 用紙・印刷方法を採用しています。